



はって取る大判カルタ



フェルトで作ったメダルを授与



なないろ児童館 2周年記念のつどい

4月1日、なないろ児童館で開館2周年記念のイベントが行われ、子どもたち22人が参加しました。

記念のケーキづくりや職員が撮り溜めた昨年1年間の児童館での活動の様子をまとめたDVD鑑賞のあとに、ボランティア協力員の方に感謝を込めて記念品と手作りのメダルを子どもたちから手渡しました。

最後に、四つんばいで取る大判カルタ大会。これは、昨年秋に始めた川柳ポストに投稿された作品の中から選ばれた川柳を大判カルタにしたものです。子どもたちは歓声をあげながら楽しんでいました。

おいしい野菜をつくるには？ 市民講座「春からの野菜づくりビギナー講座」

4月15日、カルチャーセンターで市民講座「春からの野菜づくりビギナー講座」が開催され、12人が参加しました。

講師で市の農業普及指導専門員を務める金田光弘さんから「元気な野菜を育てるためには、根が元気でないといけない。そのためには良い土が必要。堆肥を上手に使うと、空気や水分を適度に含んだ良い土をつくりましょう」との説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



根の状態について説明を受ける参加者

交通安全祈願祭の様子



交通事故ゼロを願って

4月5日、伊達神社で交通安全祈願祭が行われ、関係者など約50人が参加しました。

市交通安全協議会の能登副会長が「これからの時期は外出が増え、交通が活発になる。交通事故防止のため皆さんの協力をお願いしたい」と挨拶し、参加者全員で今年度の交通安全を祈願。その後、市観光物産館前の国道37号沿いで、春の全国交通安全運動に伴うセーフティーコール「旗の波運動」も行われ、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

（仮称）総合文化館スタートアップ 展示の開催に向けて

4月18日、噴火湾文化研究所で「（仮称）総合文化館スタートアップ展示」で展示される「洛中洛外図屏風」の点検作業が行われました。

このスタートアップ展示は、平成30年に開館予定の同施設で行う展示やイベントなどを皆さん紹介するもので、4月29日～5月1日は開拓記念館で4年ぶりにこの屏風が展示されるほか、5月3日～5日には迎賓館で、甲冑の展示やレプリカの着付け体験が行われます。



展示される予定の「洛中洛外図屏風」

記念品を受け取る新1年生



交通事故には気をつけてね

4月8日、伊達小学校で新1年生への「交通安全啓発」が行われました。これは、子どもたちの交通安全を願い、毎年市内の各小学校の入学式に合わせて行われているものです。

今年も菊谷市長、伊達警察署長、伊達ライオンズクラブ、伊達地区交通安全協会などの交通安全関係者が「交通事故には気をつけてね」と記念品を手渡すと「ありがとう」と元気に応える新1年生の姿が見られました。



2016春一番！ 伊達ハーフマラソン大会

4月17日、だて歴史の杜総合公園を発着点に、今回で29回目を迎える「2016春一番！伊達ハーフマラソン」が行われました。

遠くは大阪府から道内外の約4,000人のランナーが集結。冷たく吹き付ける強風と今にも雨が振り出しそうな空の下、ハーフマラソン、小学生駅伝などが順次スタートを切っていきます。

前半の向かい風で体力を消耗したのか、レース後半には息があがりそうになっているランナーも。

それでも、沿道からのエールに応えようとゴールを目指して走り続ける姿は、見る人に感動を与えていました。



寒さをものともせず、スタートダッシュ



有珠山・昭和新山を背に駆け抜ける参加者